

平成 27 年度 事 業 報 告 書

社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会

本書の構成

■ 概要

平成 27 年度事業計画における重点事業（取組項目）の概説と成果を記載しています。

■ 会議

平成 27 年度における理事会等の開催状況を記載しています。

■ 実施事業

平成 27 年度事業を「第 2 次地域福祉活動計画実施計画(平成 27 年度～平成 29 年度)」の取組項目に沿ってまとめています。

【 記載内容の表記 】

1 情報のキャッチボール



活動計画における施策

(1) 情報の発信



活動計画における基本事業

① 社協だよりの発行 【総務課】（会費・共募）1,950 千円 [2,060 千円] 2,671 千円

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
活動計画における取組項目 担当部署 財源 H27 決算 [H26 決算] H27 当初予算

(※) 財源の表記 会費：社協会費
共募：共同募金配分金
市補：市補助金
V基：ボランティア基金

目 次

概要	1
I 会議	
1 理事会	3
2 評議員会	4
3 基盤強化検討委員会	4
II 実施事業	
1 情報のキャッチボール	
(1) 情報の発信	5
(2) 情報の収集	6
2 福祉教育の推進	
(1) ボランティア学習の推進	7
(2) 福祉教育の支援	8
3 小地域福祉活動の活性化	
(1) 地区部会活動の支援	10
(2) 地区部会活動推進のための基盤整備	15
(3) 各種団体・関係機関との連携・協働	16
4 ボランティア活動の促進	
(1) ボランティアの育成	17
(2) 相談、支援体制の強化・充実	18
(3) 災害時におけるボランティア体制の整備	21
5 権利擁護の充実	
(1) 成年後見支援センター機能の充実	22
6 在宅福祉サービスの充実・支援	
(1) 在宅福祉機器の貸与	24
(2) 心配ごと相談所の運営	25

7	子育て支援	
(1)	放課後児童健全育成	2 7
(2)	交通遺児援護	2 8
(3)	心身障害児福祉の推進	2 8
8	生活安定のための支援	
(1)	経済的な自立更生の支援	2 9
9	福祉施設や団体との連携・支援	
(1)	施設団体等助成	3 1
(2)	社会福祉事業振興資金貸付	3 1
(3)	各種団体・関係機関との連携・協働	3 2
10	人材育成のための研修の充実	
(1)	指定管理の研修・指定管理以外の研修	3 3
(2)	社会福祉士養成課程相談援助実習の実習生の受入れ	3 4
11	広報活動の充実	
(1)	社協のPR活動	3 5
12	体制の充実・強化	
(1)	会員の拡大	3 6
(2)	自主財源の確保	3 7
(3)	組織体制の充実・強化	3 7
13	災害への対応	
(1)	災害復興支援事業	3 9
(2)	千葉市内での支援活動	4 0
(3)	茨城県（常総市）への支援活動	4 0
(4)	義援金、寄附金の受付等	4 0
	関連資料【組織図】	4 1

概 要

■ はじめに

少子高齢化の急速な進展、孤立や貧困の問題の深刻化や災害の増加を背景に福祉課題は複雑・多様化しています。国においては、介護保険制度の見直し、生活困窮者自立支援法の施行、社会福祉法人による地域公益活動の義務化や子ども子育て支援新制度等、制度や施策の大きな動きがありました。

本会では、こうした動きを十分に踏まえ、「共に手を携える福祉社会の実現に向けて」という基本理念に基づき、地区部会を中心として、ボランティア団体、社会福祉施設、町内自治会、企業、学校等さまざまな団体とのネットワークを活かし、福祉課題・生活課題の解決に向けた支援や仕組みづくりを進めていく必要があります。

平成 27 年度は、千葉市とともに多くの市民の皆様や関係者の声を踏まえて策定した「支え合いのまち千葉推進計画～第 3 期千葉市地域福祉計画～」と本会の「第 2 次地域福祉活動実施計画」のスタートの年として、計画の実現に向け、以下の 7 つ重点事業（取組項目）を柱に各種事業を積極的に展開し、地域福祉の推進に努めました。

また、災害への対応として、引き続き東日本大震災の被災者支援を行うとともに、平成 27 年 9 月 6 日に発生した強風による中央区蘇我地区の建物被害や、9 月 10 日に発生した台風 18 号等の大雨による茨城県を中心とした被害に対し、本会職員を派遣し、支援しました。

さらに、新たな取組みとして、子どもたちに「福祉」への関心を抱いてもらえるよう、小学校 4 年生を対象とした福祉教材を制作しました。

このほか、成年後見等の権利擁護に係る体制の強化、県内で初めてとなる市民後見人の輩出など、幅広い取組みを展開することができました。

今後も、千葉市民生委員児童委員協議会、千葉市赤十字奉仕団、千葉市ボランティア連絡協議会や千葉市老人施設協議会等福祉関係団体との更なる連携強化を図り、福祉のコミュニティづくりを推進していきます。

■ 平成 27 年度の重点事業（取組項目）

1 見守り活動の推進 P13

ひとり暮らし高齢者等に対して、日常的な見守りや声かけによる安否確認等、安心して地域で暮らせるような仕組みづくりや活動を実施する地区部会に対して支援や助成を行うことにより、活動を実施する地域が 7 地区部会 66 町内自治会增加しました。

2 地域支え合い活動の推進 P13

掃除や買い物などの生活行為の一部が困難な方等に対して、安心して地域で暮らせるような仕組みづくりや活動の立ち上げが出来るよう、地区部会に対して支援や助成を行うことにより、活動を実施する地域が 3 地区部会增加しましたが、予定した地区数には至りませんでした。

3 買物支援サービスモデル事業の実施 P16

日常の買物に不便さを感じている独居高齢者が多数存在する買物困難地域の課題解決を図るため、高齢者福祉施設、店舗、民生委員や地域住民等が連携し、買物支援事業を若葉区大宮台の 5 地区でモデル事業として実施し、延べ利用人数 885 人、延べ実施回数 256 回の実績となりました。

4 ボランティア入門講座の開催 P17

ボランティア活動を始めるきっかけづくりとして、世代別に体験を含めた講座と併せて受講者を概ね中学校区単位の地区部会エリアに限定した“見守り・支え合い”活動への参加を呼び掛ける講座を 30 講座開催しましたが、予定した講座数（33 講座）には至りませんでした。

5 災害時における避難行動要支援者の避難支援等に対応した避難訓練の実施 P21

地域の関係団体等と連携した避難訓練を予定していましたが、千葉県災害時受援計画（平成 28 年 3 月策定）の中で、本会は大規模災害発災後、災害ボランティアセンターを設置し、市災害対策本部と被害状況や被災者ニーズなどに関する情報収集・発信を連携して行うことが位置付けられ、本取組みを見直すこととなったため、実施には至りませんでした。

6 法人後見の推進 P23

新たに 5 件（市長申立 3 件・その他 2 件）を受任し、成年後見人等として延べ 23 人に、成年後見人等に課される身上配慮義務に沿って財産管理及び身上監護を行いました。今後においても市長申立のみならず、親亡き後問題への対応など、幅広い受任をしていきます。

7 生活困窮者自立支援事業 P30

生活困窮者自立支援法に基づく事業の一部を受託し、生活困窮者に対して自立に向けたプラン作成等による支援に努め、広報啓発やプラン作成までの期間を短縮することにより、支援計画策定件数が 165 件増加しました。

I 会 議

1 理 事 会

第 1 回 平成 27 年 5 月 26 日（火）

議案第 1 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会一般会計収支補正予算について

議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会事業報告について

議案第 3 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支決算について

議案第 4 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会定款の一部変更について

議案第 5 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会就業規程の一部改正について

議案第 6 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会評議員の辞任に伴う後任者の選任について

以上、原案どおり可決しました。

報告第 1 号 第 1 次地域福祉活動実施計画（平成 23～26 年度）の結果について

報告第 2 号 第 2 期経営改善実施計画（平成 25～27 年度）の進捗状況について

第 2 回 平成 27 年 12 月 21 日（月）

議案第 7 号 平成 27 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会一般会計収支補正予算について

議案第 8 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会の新たな経営改善計画の作成について

議案第 9 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について

議案第 10 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について

議案第 11 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会就業規程の一部改正について

以上、原案どおり可決しました。

報告第 3 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について

第 3 回 平成 28 年 3 月 25 日（金）

議案第 12 号 平成 28 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会事業計画について

議案第 13 号 平成 28 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会資金収支予算について

議案第 14 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会事務分掌規程の一部改正について

議案第 15 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会決裁規程の一部改正について

- 議案第 16 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会役員等の報酬、期末手当及び費用弁償並びに旅費に関する規程の一部改正について
- 議案第 17 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会就業規程の一部改正について
- 議案第 18 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について
- 議案第 19 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 議案第 20 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会資金運用規程の制定について

2 評議員会

第 1 回 平成 27 年 5 月 26 日（火）

- 議案第 1 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会一般会計収支補正予算について
- 議案第 2 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会事業報告について
- 議案第 3 号 平成 26 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会一般会計及び特別会計収支決算について
- 議案第 4 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会定款の一部変更について
以上、原案どおり可決しました。
- 報告第 1 号 第 1 次地域福祉活動実施計画（平成 23～26 年度）の結果について
- 報告第 2 号 第 2 期経営改善実施計画（平成 25～27 年度）の進捗状況について

第 2 回 平成 28 年 3 月 25 日（金）

- 議案第 5 号 平成 27 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会収支補正予算について
- 議案第 6 号 平成 28 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会事業計画について
- 議案第 7 号 平成 28 年度社会福祉法人千葉市社会福祉協議会資金収支予算について
- 議案第 8 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会理事の辞任に伴う後任者の選任について
以上、原案どおり可決しました。
- 報告第 3 号 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会の新たな経営改善計画の作成について

3 基盤強化検討委員会

第 1 回 平成 28 年 3 月 9 日（水）

- 議題 1 社協各事業の内容について
- 議題 2 社協の財務状況について
- 議題 3 現計画の位置づけについて
- 議題 4 今後のスケジュールについて

II 実施事業

1 情報のキャッチボール

より多くの市民に対し、本会が中心となって実施する地域福祉活動を広く理解していただくために、必要な情報が届くよう、社協だよりの発行やホームページの充実、ボランティア活動情報の提供等を通じて情報の発信に取り組み、地域福祉への理解・参加の促進に努めました。

また、市民の意見を反映した地域福祉活動を推進するために、電子メールによる意見の収集やイベント等における参加者へのアンケートに取り組み、市民の声を収集していく仕組みづくりを実施しました。

(1) 情報の発信

- ① 社協だよりの発行【総務課】(会費・共募) **1,950千円** [2,060千円] **2,671千円**

社協活動の広報紙として、社協だよりを年4回、各3万2千部発行し、各町内自治会での回覧や公共施設などに配架し、多くの市民へ情報を提供しました。

H27			H26	H27目標値
巻数	発行日	発行部数	発行回・部数	発行回・部数
第90号	平成27年 6月15日	各32,000部	年4回 各32,000部	年4回 各32,000部
第91号	平成27年 9月15日			
第92号	平成27年12月15日			
第93号	平成28年 3月15日			

- ② ホームページの充実【総務課他】(共募) **826千円** [947千円] **1,198千円**

ホームページで、本会や地区部会、各種ボランティア団体等の活動状況を掲載するとともに、地域で必要とする福祉情報を発信しました。

<アクセス数>

区分	H27	H26	H27目標値
本会トップページ	16,533件	15,924件	16,000件
ボランティアセンター	13,238件	13,247件	14,000件
成年後見支援センター	3,535件	4,068件	4,000件
社会福祉研修センター	5,231件	4,972件	5,000件

- ③ 災害等緊急時の情報提供【地域福祉推進課】

ボランティアセンターのホームページに、東日本大震災の被災地や中央区蘇我地区の強風被害、台風18号(茨城県及び栃木県)などに係る災害ボランティアセンターの情報を掲載し、市民に対して被災地のボランティア募集等の情報を発信しました。

④ 啓発ポスターなどの作成【地域福祉推進課】（共募）

374 千円 [113 千円] **441 千円**

市民に福祉への関心をもってもらうために、「福祉のまちづくり推進福祉体験標語・ポスター・作文コンクール」の受賞作品を啓発ポスターや啓発物品の図柄として採用し、啓発活動に活用しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
ポスター	400 枚	400 枚	400 枚
クリアファイル※	10,500 枚	—	10,500 枚

※ クリアファイルは、上記のほか広報用として合わせて 30,000 枚作製しました。

(2) 情報の収集

① メールやアンケートによる意見収集【各部署】

市民の声を広く集め、地域福祉活動に反映させるため、メールによる意見の受付や、各種講座やイベント等において受講者及び参加者に対しアンケートを行いました。

2 福祉教育の推進

将来の地域福祉の担い手を育成するため、教育委員会等と連携し、学校における福祉教育が継続的、計画的に実施されるよう支援しました。

また、市民の福祉意識や自分の住む地域への関心を高め、主体的な福祉活動への参加につなげるため、地域や施設団体等と連携し、児童や生徒のみならず幅広い世代を対象に、実践や体験を通じた福祉教育の展開に取り組みました。

(1) ボランティア学習の推進【地域福祉推進課】

① ボランティア活動推進協力校等指定事業（会費・市補）

2,108 千円 [2,058 千円] 2,108 千円

千葉市教育委員会の協力を得て、市内の小学校からボランティア活動推進協力校等を指定し、学校が主体となって行うボランティア学習の取組みを支援しました。

ボランティア活動推進協力校（15校） ＜3年間＞	H27 指定	院内小、長作小、轟町小、松ヶ丘小、若松台小	H27 目標値 15校
	H26 指定	都小、千城台西小、高浜第一小、越智小、打瀬小	
	H25 指定	園生小、更科小、宮崎小、瑞穂小、真砂東小	
ボランティア活動推進準協力校（10校） ＜2年間＞	H27 指定	寒川小、都賀小、こてはし台小、北貝塚小、高洲第四小	H27 目標値 10校
	H26 指定	新宿小、稲毛小、花園小、千城台北小、幕張西小	

② 福祉教育研究大会の開催（市補・V基）

381 千円 [400 千円] 390 千円

千葉市教育委員会の協力を得て、若松中学校を平成 27 年度の福祉教育研究大会開催協力校として指定し、学校が主体となって行う福祉教育プログラムの開発の取組みを支援しました。

また、近隣の小・中学校の教員や児童・生徒のほか地域住民にも参加を呼びかけ、同校の取組みの発表や参加者のボランティア体験学習の場として、平成 27 年 11 月 18 日に同校を会場として福祉教育研究大会を開催しました。

③ 高校生介護等体験特別事業（市補）

100 千円 [100 千円] 100 千円

千葉県立若松高等学校を平成 26 年度から平成 28 年度まで 3 年間の介護等体験協力校として指定しました。若松地区部会、若葉区事務所と共催で子育てサロンを開催し、生徒がボランティアとして参加したほか、認知症サポーター養成講座やボランティア入門講座などを実施するための支援を行いました。

④ 福祉のまちづくり推進福祉体験標語・ポスター・作文コンクール（共募）

576 千円 [588 千円] **784 千円**

市内の小・中学校の児童・生徒を対象に、福祉やボランティアをテーマにした作品コンクールを開催し、学校における福祉教育の取組みを支援しました。

コンクールには市内小学校 20 校・中学校 14 校からの応募がありました。

＜応募学校数・応募点数＞

区分	H27	H26	H27 目標値
応募学校数	34 校	23 校	38 校
(内訳)	小学 20 校 中学 14 校	小学 13 校 中学 10 校	小学 22 校 中学 16 校
標語	386 点	491 点	730 点
ポスター	306 点	161 点	120 点
作文	49 点	94 点	250 点
合計	741 点	746 点	1,100 点

(2) 福祉教育の支援【地域福祉推進課】

① 福祉教育情報の提供（市補・V基）

415 千円 [508 千円] **472 千円**

市内の小・中学校の福祉教育担当教員を対象に、効果的な福祉教育に資するための「福祉教育ニュース」を発行しました。

市内の小学 4 年生から中学 3 年生を対象に福祉のこころを育むための「わたしもぼくもボランティア」を発行しました。

このほか、ボランティア活動推進協力校の取組みをまとめた事例集を作成し、市内の小・中学校に配付しました。

ア 福祉教育ニュース

H27			H26	H27 目標値
巻数	発行月	発行部数	発行回・部数	発行回・部数
第48号	平成27年7月	各1,300部	年2回	年2回
第49号	平成28年2月		各6,000部	各1,300部

イ わたしもぼくもボランティア

H27		H26	H27 目標値
発行月	発行部数	発行回・部数	発行回・部数
平成28年3月	51,000部	年1回 51,000部	年1回 51,000部

② 小学生向け福祉冊子 《新規》（共募）

2,916 千円 [-千円] **-千円**

市内の小学 4 年生を対象とした福祉教材として、「超高齢社会」を支えていく子どもたちに「福祉」への関心を抱かせる福祉冊子の制作を行いました。

③ 教員向け福祉教育講座の開催（市補・V基）

19 千円 [66 千円] **21 千円**

市内の小・中・特別支援学校教員を対象に、学校で福祉教育を進めるうえで必要な福祉教育の目的・視点について整理し、ボランティア学習プログラム作成に資することを目的として、福祉教育講座を開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
講座数	1 講座	1 講座	1 講座
開催日数	1 日	1 日	1 日
受講者数	25 人	19 人	40 人

④ 福祉体験用具貸出（市補・V基）

200 千円 [183 千円] 160 千円

市内の小・中・高等学校が行う福祉教育を支援するため、福祉体験用具の貸出しを行いました。より多くの学校への貸出しができるようPRチラシを学校に配付し、福祉教育ニュースに案内を掲載しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
貸出校数	377 校	265 校	260 校
貸出用具数	3,616 個	2,812 個	-

⑤ 講師派遣（市補・V基）

- 千円 [60 千円] 82 千円

市内の小・中・高等学校に障害のある方を講師として派遣し、学校による福祉教育のための講演会の支援を行いました。より多くの学校への派遣ができるようPRチラシを学校に配付し、福祉教育ニュースに案内を掲載しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
実施回数	12 回	17 回	16 回

⑥ 出張ボランティア・福祉体験講座の開催

市内の小・中・高等学校などからの依頼により職員を派遣し、ボランティアに関する講演や高齢者疑似体験、車椅子の体験指導を行いました。より多くの学校への派遣ができるようPRチラシを学校に配付し、福祉教育ニュースに案内を掲載しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
派遣回数	9 回	8 回	8 回

⑦ 地域でのボランティア体験の場・活動機会の提供

地区部会に小・中学校の児童・生徒の「ボランティア受入協力地区」としての協力を得て、地域における福祉教育への協力体制の構築を図るため、小・中学校を訪問し、地区部会との連携の働きかけを行いました。

区分	H27	H26	H27 目標値
実施地区部会	40 地区	44 地区	9 地区増

3 小地域福祉活動の活性化

小地域福祉活動を活性化する上で中心的な役割を担う地区部会が、より良い事業展開を継続的に実施できるよう企画提案や助成を行うなど、コミュニティソーシャルワーカーが中心となり地区部会活動の支援に努めるとともに、担い手の確保・育成のため、福祉活動推進員等の知識や技術の向上を目的とした研修を実施し、地区部会活動の担い手育成に努めました。

また、介護保険制度の改正を踏まえ、新たに地域支え合い活動の推進のため、地域支え合い活動に取り組む地区部会に対して助成を含めた支援を行うとともに、各種団体・関係機関と新たな買物支援サービスモデル事業の取り組みなど、地域の福祉課題を共有し、継続的に連携・協働に努めました。

(1) 地区部会活動の支援【地域福祉推進課】

① 広報紙の発行（会費・共募・市補）

2,460 千円 [2,295 千円] **3,015 千円**

地域住民に対して地区部会活動への理解と担い手を確保・育成していくことを目的とした広報紙（地区部会だより）を発行する地区部会を支援しました。

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	38 回 (15 地区)	29 回 (12 地区)	23 回 (11 地区)	41 回 (14 地区)	10 回 (4 地区)	23 回 (8 地区)	164 回 (64 地区)
H26	34 回 (15 地区)	29 回 (12 地区)	22 回 (11 地区)	35 回 (14 地区)	10 回 (4 地区)	23 回 (8 地区)	153 回 (64 地区)
H27 目標値	—	—	—	—	—	—	1 地区増

② ふれあい食事サービス事業の推進（共募・負担金・市補）

13,622 千円 [12,734 千円] 14,595 千円

65 歳以上の独居高齢者を対象に心身の健康保持と社会参加を目的とし、定期実施型・行事实施型・施設利用型の 3 形態で行われる会食会や配食を実施する地区部会を支援しました。

	区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
定期実施型	H27	1,400 食 (2 地区)	349 食 (1 地区)	2,342 食 (6 地区)	183 食 (1 地区)	1,510 食 (3 地区)	3,756 食 (5 地区)	9,540 食 (18 地区)
	H26	1,256 食 (2 地区)	371 食 (1 地区)	2,359 食 (6 地区)	202 食 (1 地区)	1,526 食 (3 地区)	4,182 食 (5 地区)	9,896 食 (18 地区)
	H27 目標値	1,350 食 (2 地区)	460 食 (1 地区)	2,710 食 (6 地区)	230 食 (1 地区)	1,630 食 (3 地区)	4,506 食 (5 地区)	10,886 食 (18 地区)
行事实施型	H27	473 食 (5 地区)	1,274 食 (9 地区)	174 食 (2 地区)	252 食 (3 地区)	—	223 食 (2 地区)	2,396 食 (21 地区)
	H26	474 食 (5 地区)	1,269 食 (9 地区)	47 食 (1 地区)	189 食 (3 地区)	—	204 食 (2 地区)	2,183 食 (20 地区)
	H27 目標値	480 食 (5 地区)	1,690 食 (9 地区)	140 食 (2 地区)	225 食 (3 地区)	—	225 食 (2 地区)	2,760 食 (21 地区)
施設利用型	H27	—	1,267 食 (2 地区)	—	423 食 (1 地区)	—	550 食 (1 地区)	2,240 食 (4 地区)
	H26	—	1,046 食 (2 地区)	—	483 食 (1 地区)	—	100 食 (1 地区)	1,629 食 (4 地区)
	H27 目標値	—	1,242 食 (2 地区)	—	510 食 (1 地区)	—	400 食 (1 地区)	2,152 食 (4 地区)
合計	H27	1,873 食	2,890 食	2,516 食	858 食	1,510 食	4,529 食	14,176 食
	H26	1,730 食	2,686 食	2,406 食	874 食	1,526 食	4,486 食	13,708 食
	H27 目標値	1,830 食	3,392 食	2,850 食	965 食	1,630 食	5,131 食	15,798 食

③ ふれあい・いきいきサロンの推進（会費・共募・市補）

4,850 千円 [4,430 千円] **5,132 千円**

地域の中に高齢者同士の語らいの場を設け、閉じこもり防止や寝たきり、認知症の予防を行うとともに、高齢者の仲間づくりを図ることを目的としたサロンを実施する地区部会を支援しました。

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	299 回 (13 地区)	1,187 回 (13 地区)	694 回 (11 地区)	304 回 (11 地区)	337 回 (4 地区)	412 回 (8 地区)	3,233 回 (60 地区)
H26	295 回 (13 地区)	1,086 回 (13 地区)	575 回 (10 地区)	278 回 (9 地区)	352 回 (4 地区)	367 回 (8 地区)	2,953 回 (57 地区)
H27 目標値	—	—	—	—	—	—	4 地区増

④ ふれあい・子育てサロンの推進（会費・共募・市補）

1,040 千円 [1,041 千円] **1,310 千円**

子育て中の親子が自由に集い、地域ボランティアとともに交流を通して、仲間づくりを目的としたサロンを実施する地区部会を支援しました。

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	212 回 (15 地区)	120 回 (9 地区)	142 回 (11 地区)	103 回 (7 地区)	45 回 (3 地区)	71 回 (6 地区)	693 回 (51 地区)
H26	213 回 (15 地区)	132 回 (9 地区)	135 回 (10 地区)	97 回 (7 地区)	45 回 (3 地区)	72 回 (6 地区)	694 回 (50 地区)
H27 目標値	—	—	—	—	—	—	4 地区増

⑤ ふれあい・散歩クラブの推進（会費・共募・市補）

551 千円 [563 千円] **719 千円**

高齢者とボランティアによる散歩を通して、閉じこもりの防止や健康保持を目的とした活動を実施する地区部会を支援しました。

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	76 回 (6 地区)	155 回 (6 地区)	139 回 (6 地区)	46 回 (5 地区)	52 回 (2 地区)	83 回 (3 地区)	551 回 (28 地区)
H26	78 回 (6 地区)	159 回 (6 地区)	154 回 (7 地区)	42 回 (5 地区)	50 回 (2 地区)	80 回 (3 地区)	563 回 (29 地区)
H27 目標値	—	—	—	—	—	—	5 地区増

⑥ 地区部会ボランティア講座の開催（会費・共募・市補）

1,040 千円 [850 千円] **1,410 千円**

地区部会活動への理解と担い手を確保・育成していくためのボランティア講座を開催する地区部会を支援しました。

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	19 回 (10 地区)	16 回 (7 地区)	19 回 (10 地区)	29 回 (10 地区)	6 回 (3 地区)	15 回 (8 地区)	104 回 (48 地区)
H26	14 回 (7 地区)	10 回 (5 地区)	13 回 (8 地区)	24 回 (8 地区)	6 回 (3 地区)	18 回 (7 地区)	85 回 (38 地区)
H27 目標値	—	—	—	—	—	—	6 地区増

⑦ 見守り活動の推進【重点事業】（共募） 2,510 千円 [1,732 千円] **3,740 千円**

ひとり暮らし高齢者等に対して、日常的な見守りや声かけによる安否確認等により、安心して地域で暮らせるよう見守り活動の仕組みづくりを支援するとともに、活動を実施する地区部会（町内自治会）に助成しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
地区部会数 (町内自治会数)	28 地区 (275 町内自治会)	21 地区 (209 町内自治会)	6 地区増

⑧ 地域支え合い活動の推進【重点事業】《新規》（共募・市補）

516 千円 [-円] **2,500 千円**

掃除や買い物などの生活行為の一部が困難な方等のために、安心して地域で暮らせるような仕組みづくりを各区事務所から地域の各種団体・機関へ働きかけるとともに、新たに活動を実施する 3 地区部会へ助成するとともに支援しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
地区部会数	3 地区	—	10 地区増

⑨ 福祉活動推進員研修会の実施（共募・市補） 117 千円 [135 千円] **144 千円**

地区部会活動の中心的な役割を担う福祉活動推進員を対象に、地域の福祉課題の発見・把握、課題解決につなげるための知識や情報を習得してもらうための定期研修会を年 4 回開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
開催数	4 回	4 回	4 回
参加者数	414 人	520 人	—

< 研修内容 >

回数	開催日/会場	参加者数	研修内容	講師
第 1 回	平成27年7月30日 (木)	134 人	「地域福祉活動の動向と地域支え合い活動」	淑徳大学 准教授 小倉 常明 氏
	千葉市市民会館 小ホール			
第 2 回	平成27年9月18日 (金)	84 人	「今日からできる！笑って学ぶ認知症予防」	ラフターリンク 代表 小此木 真理子 氏
	千葉市ハーモニープラザ 多目的ホール			
第 3 回	平成27年12月18日 (金)	94 人	「現代の子育て支援から感じること、寄り添うには」	保育士 水谷 麻未 氏
	千葉市ハーモニープラザ 多目的ホール			
第 4 回	平成28年2月15日 (月)	102 人	「認知症と生きる方々への支援～当事者の声から学ぶ～」	ケアワークラボやまもと 代表 山本 かの子 氏
	千葉市ハーモニープラザ 社会福祉研修センター			

※ 第 1 回について地区部会役員・実務者研修会と合同開催

⑩ ふれあい食事サービス事業研修会の実施（市補） **166 千円** [227 千円] **195 千円**

ふれあい食事サービス事業ボランティアに対して、参加者に喜ばれる食事の調理や食中毒等の予防に関する調理実習と衛生講習の研修会を年 1 回開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
開催数	2 回	2 回	2 回
参加者数	112 人	121 人	—

< 研修内容 >

区分	開催日/会場	参加者数	研修内容	講師
衛生講習	平成 27 年 6 月 2 日 (火)	57 人	「食中毒予防について」	千葉市保健所食品安全課 食品監視班 主査 鈴木 智 氏
	千葉市ハーモニープラザ 社会福祉研修センター			
調理実習	平成 27 年 10 月 27 日 (火) ~29 日 (木)	55 人	調理実習 『千葉県郷土料理太巻き祭り寿司』と『簡単デザート』	千葉県伝統郷土料理 研究会所属 伊藤 芙美子氏
	千葉市男女共同参画センター 調理実習室A			

⑪ 地区部会役員・実務者研修会の実施（共募・市補） **45 千円** [52 千円] **59 千円**

地区部会が継続的に地域の福祉課題に取り組めるよう、地区部会役員等を対象に、地域福祉活動に関する知識や実務に関する研修会を年 2 回開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
開催数	2 回	2 回	1 回
参加者数	194 人	123 人	—

< 研修内容 >

回数	開催日/会場	参加者数	研修内容	講師
第1回	平成27年7月30日(木)	134人	「地域福祉活動の動向と地域支え合い活動」	淑徳大学 准教授 小倉 常明 氏
	千葉市民会館 小ホール			
第2回	平成27年11月13日(金)	60人	「個人情報の取り扱いについて」	法テラス 千葉法律事務所 加藤 梓 氏
	きぼーる11階 大会議室			

※ 第1回について福祉活動推進員研修会と合同開催

(2) 地区部会活動推進のための基盤整備【地域福祉推進課】

① 地区部会設立の支援(会費)

-円 [-円] **150千円**

市内全域で住民主体による小地域福祉活動が展開できるよう、地区部会未設置区域の住民や団体等に対して地区部会設立のための働きかけを行いました。実現には至りませんでした。

区分	H27	H26	H27目標値
地区部会数	67地区	67地区	1地区増

< 地区部会数 >

区名	地区部会数
中央区	16地区
花見川区	13地区
稲毛区	12地区
若葉区	14地区
緑区	4地区
美浜区	8地区
合計	67地区

② 地区部会活動拠点確保の支援

継続的に地区部会活動を展開していくため、地域における社会資源を把握するとともに、行政、民間企業、社会福祉施設等へ地域福祉への理解を求め、活動拠点確保に向けた働きかけを行った結果、1地区の活動拠点を確保しました。

地区部会名	拠点施設
生浜地区部会	ハピネス浜野

③ 地域福祉活動推進のための制度設計

地域福祉活動を推進していく上で、地域住民が地域の福祉課題を共有化し、効率的かつ効果的に課題解決に向けた取組みができる仕組みのあり方を調査しました。

(3) 各種団体・関係機関との連携・協働【地域福祉推進課】

① 各種団体・関係機関との連携・協働

あんしんケアセンター等と地域福祉の推進について連携・協働するとともに、区支え合いのまち推進協議会と協力し、区支え合いのまち推進計画の推進に努めました。また、千葉県ことぶき大学校福祉健康学科と連携し、地区部会が実施するサロン活動への実習受入れの調整及び支援を行いました。

<実習受入地区部会数>

区分	地区部会数	受入人数
H27	26 地区	146 人

② 買物支援サービスモデル事業の実施【重点事業】《新規》（共募）

41 千円 [-円] **166 千円**

日常の買物に不便さを感じている独居高齢者が多数存在する買物困難地域の課題解決を図るため、高齢者福祉施設、店舗、民生委員や地域住民等が連携し、買物支援事業の仕組みづくりを行い、平成 27 年 2 月よりモデル事業として若葉区大宮台の 5 地区で実施しました。

<大宮台地区実施状況>

実施地域：大宮台の 5 地区で週 1 回ずつ実施

実施方法：高齢者福祉施設の送迎サービスの提供により、利用者自宅と店舗間の送迎を行う。

<利用状況>

区分	利用登録者数（※1）	延べ実施回数	延べ利用人数
H27	26 人	256 回	885 人
H26（※2）	22 人	31 回	110 人

※1 年度末時点 ※2 対象期間は平成 27 年 2～3 月のみ

③ 千葉市生活支援コーディネーター設置業務の実施【緑区事務所】《新規》

（受託金）1,127 千円 [-円] **- 千円**

日常生活上の支援が必要な高齢者に対して多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、緑区における千葉市生活支援コーディネーター設置業務を千葉市より受託しました。支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図るため、平成 27 年度は、生活支援コーディネーターを 1 名配置し、地域の生活支援・介護サービスなど社会資源の把握に努めました。

4 ボランティア活動の促進

多様なボランティアニーズに対応するためには、多くのボランティアを確保する必要があることから、ボランティア活動に興味・関心がある方へのきっかけづくりに取り組みました。

また、多様なボランティアに関する相談や支援のため、ボランティアの紹介・調整や各種講座の開催等に積極的に取り組み、相談・支援体制の強化・充実を図りました。

大規模災害時におけるボランティア活動への対応に早急に取り組む必要があることから、災害ボランティアの確保・育成や調整機能の強化、あるいは平常時から関係団体とのネットワークづくりに取り組み、災害時における支援体制の整備を図りました。

(1) ボランティアの育成【地域福祉推進課】

① ボランティア活動のきっかけづくり

千葉市と協力して、区役所など市内 16 か所にエコキャップ回収箱を設置し、市民の自主的なエコキャップの収集・リサイクル活動の促進を図り、ボランティア活動への参加のきっかけづくりを支援しました。

区分	H27	H26
収集重量	28,733 kg	31,546 kg
キャップ数	12,355,190 個	13,564,780 個
ポリオワクチン	15,444 人分	15,773 人分

② ボランティア入門講座の開催【重点事業】(市補・V基)

868 千円 [831 千円] **966 千円**

ボランティア活動を始めるきっかけづくりとして、世代別に体験を含めた入門講座を開催しました。

ア 将来の地域福祉活動の担い手として期待される小学生、中学生、高校・大学生を対象とした講座を開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
	講座数・受講者数	講座数・受講者数	講座数・受講者数
小学生ボランティア講座	1 講座・16 人	1 講座・18 人	1 講座・20 人
中学生ボランティア講座	1 講座・13 人	1 講座・9 人	1 講座・20 人
高校・大学生ボランティア講座	1 講座・17 人	1 講座・19 人	1 講座・20 人

イ ボランティア活動を始めたい市民を対象とした講座と併せて、受講者を概ね中学校区単位の地区部会エリアに限定し、その地域の“見守り”・“支え合い”活動への参加を呼び掛ける「ボランティア入門講座」を開催しました。

区分	H27	H26 (※)	H27 目標値
講座数	27 講座	30 講座	30 講座
開催日数	38 日	39 日	48 日
受講者数	392 人	290 人	750 人

※ 平成 26 年度は「団塊の世代」及び「シニア世代」対象の講座を設けていましたが、平成 27 年度は、それらを統合して「入門講座」としたため、平成 26 年度は、「団塊」、「シニア」及び「入門講座」を併せた実績となっています。

③ ボランティア養成講座の開催（市補・V基） **524 千円 [304 千円] 520 千円**

入門講座修了者やボランティア活動実践者を対象に、各区のニーズに応じた高齢者福祉、児童福祉等の分野別の講座を開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
講座数	12 講座	6 講座	12 講座
開催日数	28 日	19 日	28 日
受講者数	246 人	103 人	280 人

(2) 相談、支援体制の強化・充実【地域福祉推進課】

① ボランティア相談の受付（市補・V基） **255 千円 [370 千円] 429 千円**

ボランティア活動をしたい市民や活動を実践している方が必要とする情報をパンフレット（ボランティア活動の手引き）、リーフレット（応援しますボランティア）、ホームページ等を用いて提供し、ボランティア活動の促進を図りました。

② ボランティアの紹介（会費・市補・V基） **1,490 千円 [1,796 千円] 1,901 千円**

ボランティアを必要とする市民の相談に応じ、ボランティアの調整・紹介を行いました。

ボランティアを必要とする人とボランティアをしたい人を結びつけるための広報紙（ボランティアセンターのお知らせ）を年 9 回、各 1,500 部発行し、登録ボランティアに配付しました。

ア ボランティア登録状況

区分		H27 (※)	H26 (※)	H27 目標値
総登録者数		9,338 人	9,393 人	9,950 人
内訳	個人	3,829 人	4,312 人	4,558 人
	グループ	5,509 人 (188 グループ)	5,081 人 (181 グループ)	5,392 人 (196 グループ)

※ 年度末時点

イ ボランティア依頼件数、対応件数とコーディネーター件数

(件)

依頼者		H27			H26			主な依頼内容	
		依頼	対応	コーディネーター	依頼	対応	コーディネーター		
単発的なニーズ	個人ニーズ	①障害児	2	2	2	2	2	2	外出支援、プール付添
		②障害者	3	3	3	6	4	3	外出支援、家事援助、代筆
		③高齢者	12	12	12	10	9	9	家事援助
		④児童	1	1	1	1	1	1	託児
		⑤その他	9	9	8	10	10	10	託児、ゴミ出し
		小計	27	27	26	29	26	25	
	団体ニーズ	①障害児施設等	22	21	18	15	15	13	イベント支援、託児
		②障害者施設等	25	24	22	28	28	21	イベント支援、演奏活動等
		③高齢者施設等	29	28	24	37	29	28	イベント支援、演奏活動等
		④児童施設等	4	3	2	5	5	2	保育
		⑤その他	29	29	28	69	69	63	行政主催事業の際の保育等
		小計	109	105	94	154	146	127	
単発計		136	132	120	183	172	152		
定期的なニーズ	個人ニーズ	①障害児	4	4	4	4	2	2	外出支援、遊び相手等
		②障害者	29	29	12	33	30	6	外出支援、買い物同行
		③高齢者	16	16	12	24	21	14	話し相手、余暇支援等
		④児童	2	2	1	5	5	1	託児
		⑤その他	3	3	3	3	2	1	家事支援
		小計	54	54	32	69	60	24	
	団体ニーズ	①障害児施設等	8	8	5	14	14	13	学習・余暇活動の支援等
		②障害者施設等	72	72	28	169	169	104	作業補助、余暇活動支援等
		③高齢者施設等	216	216	126	170	170	93	話し相手、余暇活動支援等
		④児童施設等	4	4	4	2	2	2	遊び相手、託児
		⑤その他	14	14	12	5	4	3	病院での案内
		小計	314	314	175	360	359	215	
定期計		368	368	207	429	419	239		
合計		504	500	327	612	591	391		
			コーディネーター率 64.8%			コーディネーター率 63.8%			

③ 社会福祉施設等のボランティア担当者のための支援（市補・V基）

42 千円 [88 千円] **45 千円**

ボランティアと受け入れ施設側の双方がより良い関係を築けるよう支援するため、社会福祉施設のボランティア担当者を対象に、ボランティアを受入れる基礎知識や活動プログラム作成等の研修を実施しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
講座数	1 講座	1 講座	1 講座
開催日数	1 日	1 日	1 日
受講者数	26 人	24 人	40 人

④ 企業の社会貢献活動への相談・支援

企業からの社会貢献の相談に応じ、情報の提供を行いました。

⑤ ボランティア基金事業（V基）

1,904 千円 [1,862 千円] **2,128 千円**

ボランティア基金より、ボランティアグループへの助成を行いました。また、ボランティア活動を促進するための資金確保として、使用済み切手等を収集し、ボランティアの協力のもと仕分け作業を行い、売却収入をボランティア基金に積み立てました。

ア ボランティアグループへの助成

区分	H27	H26	H27 目標値
グループ数	95 グループ	94 グループ	101 グループ
事業数	119 事業	114 事業	103 事業
助成金額	1,848,000 円	1,836,016 円	2,060,000 円

イ 使用済み切手等の収集量及び売却金額

区分	H27		H26	
	収集量	売却金額	収集量	売却金額
使用済み切手	113.1 kg	33,930 円	86.0 kg	32,020 円
使用済みプリペイドカード	25,950 枚	1,282 円	37,400 枚	1,870 円
使用済みインクカートリッジ(※)	-kg	-円	0.5 kg	135 円
合計		35,212 円		34,025 円

※ 使用済みインクカートリッジは平成 26 年度をもって収集終了しました。

(3) 災害時におけるボランティア体制の整備【地域福祉推進課】

① 災害ボランティア講座の開催（V基） **51 千円** [76 千円] **81 千円**

千葉市で大規模な自然災害が発生した際に立ち上げる災害ボランティアセンターの運営を担うボランティアを養成する「災害ボランティアセンター運営ボランティア講座」を開催しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
講座数	2 講座	2 講座	2 講座
開催日数	各 3 日	各 2 日	各 2 日
受講者数	中央区 (3 日) 18 人 稲毛区 (3 日) 15 人	入門編 (2 日) 27 人 実践編 (2 日) 23 人	各 30 人

② 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施（共募）

1,207 千円 [3,028 千円] **1,466 千円**

千葉市ハーモニープラザを災害ボランティアセンターと想定し、社協職員と災害ボランティアセンター運営ボランティアの協働による設置運営訓練を実施しました。

区分	H27	H26
実施日	平成 28 年 2 月 28 日（日）	平成 27 年 2 月 28 日（土）

③ 災害時における避難行動要支援者の避難支援等に対応した避難訓練の実施

【重点事業】

地域の関係団体等と連携した避難訓練を検討しましたが、実施には至りませんでした。

5 権利擁護の充実

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及・啓発を図り、支援を必要とする市民の利用に結びつくよう理解の促進に努めるとともに、きめ細やかなサービスを迅速に提供できるよう体制整備に取り組みました。

また今後、制度の利用者が増えることが見込まれるため、市民後見人の養成に取り組みました。

(1) 成年後見支援センター機能の充実【千葉市成年後見支援センター】

① 成年後見制度等の周知（受託金） **384千円** [661千円] **1,271千円**

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及・啓発を図るため、市民向けの講習会を2回（目標回数：2回）開催したほか、市民の依頼に応じて出前講座15件（目標件数：15件）を行いました。また、市内の町内自治会でのチラシ回覧と社会福祉施設などでポスターの掲示を行いました。

＜講習会等の実施＞

開催日時	開催場所	参加者数	講習内容
平成27年10月4日（日） 午後1時00分～午後4時20分	千葉商工会議所 「第1ホール」	183人	成年後見制度について
平成27年11月28日（土） 午前10時00分～午後3時00分	千葉市社会福祉 研修センター	18人	成年後見制度について

② 成年後見制度に関する相談・対応（受託金） **619千円** [619千円] **646千円**

成年後見制度の利用や家庭裁判所への申立て手続きに関する相談などに対応しました。また、弁護士による法律相談を実施しました。

＜相談件数＞

区分	H27	H26	H27目標値
一般相談	720件	732件	780件
法律相談	16件	14件	20件
合計	736件	746件	800件

③ 日常生活自立支援事業（利用料・市補等） **30,601千円** [22,391千円] **29,943千円**

認知症や知的障害、精神障害などのために判断能力に不安を抱える方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理を支援しました。

＜契約者数（年度末現在）＞

区分	H27	H26	H27目標値
認知症高齢者等	84人	51人	85人
知的障害者等	7人	5人	
精神障害者等	25人	11人	
不明・その他	17人	13人	
合計	133人	80人	

④ 権利擁護事業の支援体制整備

権利擁護事業に関する各区事務所の初期相談機能を強化するための職員研修を実施しました。また、成年後見支援センターは専門的な相談や業務が行われるよう専門員を増員して支援体制の強化を図りました。

⑤ 関係機関との連携強化

あんしんケアセンターや相談支援事業所などの関係機関や弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職との情報交換を通じて権利擁護の連携強化を図りました。

⑥ 市民後見人の養成（受託金）

372 千円 [346 千円] 763 千円

市民後見人を養成するための研修を行い、研修修了者を後見人等候補者として登録するとともに、更なるスキルアップの機会を設けました。

ア 研修会の開催

区分	H27		H26	
	開催日数	受講者数	開催日数	受講者数
市民後見人養成研修（基礎編）	7 日	18 人	7 日	22 人
市民後見人養成研修（応用編）	2 日	19 人	2 日	12 人
市民後見人養成研修（実務編）	8 日	19 人	12 日	12 人
市民後見人フォローアップ研修	2 日	110 人	2 日	118 人

イ 市民後見人の登録状況

区分	H27	H26	H27 目標値
市民後見人登録者	71 人	72 人	70 人
更新	59 人	44 人	58 人
新規	12 人	28 人	12 人

⑦ 法人後見の推進【重点事業】（後見報酬等）

5,341 千円 [4,555 千円] 4,920 千円

法人として新たに 5 件の成年後見人等を受任しました。

業務の実施にあたっては、本会に登録した 71 人の市民後見人候補者から法人後見支援員として 20 人を雇用して対応しました。

事項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	合計	H27 目標値
受任 状 況	H27	12 件 (5)	9 件	2 件	23 件 (5)	18 件
	市長申立	11 件 (5)	6 件	2 件	19 件 (5)	14 件
	市長申立以外	1 件	3 件	0 件	4 件	4 件
	H26	10 件	7 件	2 件 (1)	19 件 (1)	
	市長申立	9 件	6 件	2 件 (1)	17 件 (1)	
	市長申立以外	1 件	1 件	0 件	2 件	

※ () 内の数字は、法人後見業務が終了した件数

6 在宅福祉サービスの充実・支援

福祉機器を短期的に必要とする方に無償で貸し出し、利用者や介助者の経済的負担を軽減するとともに、生活上のさまざまな相談に対し相談員による助言を行うことにより、市民が在宅で安心して生活できるよう支援しました。

(1) 在宅福祉機器の貸与

① 車椅子貸与事業【社会福祉課】(市補・会費) **253千円** [96千円] **273千円**

短期間車椅子が必要な方へ2か月(最長6か月)を限度として、無償で貸し出し、利用者や介助者の経済的負担を軽減しました。

区分	H27		H26		H27目標値
	保有台数	貸出件数	保有台数	貸出件数	
中央区	14台	54件	14台	62件	年間貸出 件数 530件
花見川区	23台	81件	24台	77件	
稲毛区	25台	97件	38台	102件	
若葉区	29台	99件	33台	92件	
緑区	12台	78件	18台	67件	
美浜区	33台	139件	55台	128件	
合計	136台	548件	182台	528件	

(2) 心配ごと相談所の運営

① 相談業務の実施【社会福祉課】(市補・共募) **1,364 千円** [1,152 千円] **1,503 千円**

市民の生活上のさまざまな悩み事相談に、経験豊かな相談員が面談、電話で応じて問題解決を図るとともに、相談者の悩みの解消に努めました。

また、法律問題を伴う相談に応じるため、弁護士による法律相談を行いました。

開所日数	252 日 (開所時間:月～金曜日(祝日・年末年始を除く)10:00～15:00) 【常設相談 243 日、法律相談 9 日】																																																																				
相談員	民生委員・児童委員、有識者 計 14 人																																																																				
取扱件数	1,395 件 【常設相談 1,370 件、法律相談 25 件】																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>H27</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家族</td> <td>282 件</td> <td>263 件</td> </tr> <tr> <td>生計</td> <td>69 件</td> <td>73 件</td> </tr> <tr> <td>財産</td> <td>70 件</td> <td>113 件</td> </tr> <tr> <td>離婚</td> <td>57 件</td> <td>51 件</td> </tr> <tr> <td>住宅</td> <td>38 件</td> <td>65 件</td> </tr> <tr> <td>苦情</td> <td>72 件</td> <td>49 件</td> </tr> <tr> <td>医療</td> <td>73 件</td> <td>44 件</td> </tr> <tr> <td>精神保健</td> <td>313 件</td> <td>236 件</td> </tr> <tr> <td>職業・生業</td> <td>32 件</td> <td>45 件</td> </tr> <tr> <td>老人福祉</td> <td>24 件</td> <td>31 件</td> </tr> <tr> <td>健康・衛生</td> <td>51 件</td> <td>32 件</td> </tr> <tr> <td>結婚</td> <td>8 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>教育・青少年</td> <td>26 件</td> <td>28 件</td> </tr> <tr> <td>心身障害者(児)福祉</td> <td>9 件</td> <td>14 件</td> </tr> <tr> <td>年金</td> <td>19 件</td> <td>23 件</td> </tr> <tr> <td>事故</td> <td>4 件</td> <td>10 件</td> </tr> <tr> <td>人権・法律</td> <td>68 件</td> <td>96 件</td> </tr> <tr> <td>母子福祉・父子福祉</td> <td>6 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>児童福祉・母子保健</td> <td>5 件</td> <td>7 件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>169 件</td> <td>125 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,395 件</td> <td>1,315 件</td> </tr> </tbody> </table>			相談内容	H27	H26	家族	282 件	263 件	生計	69 件	73 件	財産	70 件	113 件	離婚	57 件	51 件	住宅	38 件	65 件	苦情	72 件	49 件	医療	73 件	44 件	精神保健	313 件	236 件	職業・生業	32 件	45 件	老人福祉	24 件	31 件	健康・衛生	51 件	32 件	結婚	8 件	5 件	教育・青少年	26 件	28 件	心身障害者(児)福祉	9 件	14 件	年金	19 件	23 件	事故	4 件	10 件	人権・法律	68 件	96 件	母子福祉・父子福祉	6 件	5 件	児童福祉・母子保健	5 件	7 件	その他	169 件	125 件	合計	1,395 件	1,315 件
	相談内容	H27	H26																																																																		
	家族	282 件	263 件																																																																		
	生計	69 件	73 件																																																																		
	財産	70 件	113 件																																																																		
	離婚	57 件	51 件																																																																		
	住宅	38 件	65 件																																																																		
	苦情	72 件	49 件																																																																		
	医療	73 件	44 件																																																																		
	精神保健	313 件	236 件																																																																		
	職業・生業	32 件	45 件																																																																		
	老人福祉	24 件	31 件																																																																		
	健康・衛生	51 件	32 件																																																																		
	結婚	8 件	5 件																																																																		
	教育・青少年	26 件	28 件																																																																		
	心身障害者(児)福祉	9 件	14 件																																																																		
	年金	19 件	23 件																																																																		
	事故	4 件	10 件																																																																		
	人権・法律	68 件	96 件																																																																		
母子福祉・父子福祉	6 件	5 件																																																																			
児童福祉・母子保健	5 件	7 件																																																																			
その他	169 件	125 件																																																																			
合計	1,395 件	1,315 件																																																																			
相談利用者数	632 人 (男:112 人/女:520 人) 【常設相談:607 人、法律相談:25 人】																																																																				
相談内容処理状況	取扱件数 1,395 件に対し、解決 1,141 件、再来 51 件、民生委員紹介 10 件、他機関紹介 190 件、その他 3 件																																																																				

② 相談員の研修の実施【社会福祉課】（共募）

40千円 [52千円] 65千円

相談員が、変化する社会情勢に対応した適切な助言ができるよう、相談員の資質と相談技術の向上のための研修を実施しました。

回数	開催日/会場	参加者数	研修内容	講師
第1回	平成27年7月8日(水)	13人	児童虐待の現状と対応 ～地域との連携について～	千葉県児童相談所
	千葉県ハーモニープラザ			
第2回	平成27年10月9日(金)	12人	生活福祉資金貸付制度 について 精神障害を抱える相談 者の対応について	千葉県成年後見支援 センター 事例検討
	千葉県ハーモニープラザ			
第3回	平成27年12月9日(水)	13人	心配ごと相談所 法律相談事例	法律相談 弁護士
	千葉県ハーモニープラザ			
外部研修	平成27年8月27日(木) 28日(金)	1人	相談技法研修会	植田 寿之氏 (元梅花女子大学准教授)
	新横浜国際ホテル (神奈川県横浜市)			

7 子育て支援

子育て家庭への支援として、千葉市の放課後児童健全育成事業を受託し、子どもルームの運営を実施しました。

また、自主事業として、交通遺児、在宅重度心身障害児へ慰問金等を支給しました。

(1) 放課後児童健全育成【社会福祉課】

① 放課後児童健全育成事業（受託金）

2,037,260 千円 [1,845,057 千円] **2,229,899 千円**

就労等により昼間家庭にいない保護者の小学校児童に対して、授業終了後の遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の子育てを支援する事業を千葉市から受託し、実施しました。

ア ルーム数及び利用児童数 ※（ ）内は高学年ルーム及び高学年児童の内数

区分	H27 末		H26 末	
	ルームか所数	利用児童数	ルームか所数	利用児童数
中央区	30 か所 (6)	1,465 人 (107)	24 か所	1,324 人
花見川区	26 か所 (2)	1,189 人 (21)	23 か所	1,094 人
稲毛区	25 か所 (6)	1,241 人 (58)	19 か所	1,124 人
若葉区	20 か所 (2)	783 人 (18)	18 か所	691 人
緑区	23 か所 (4)	1,159 人 (64)	18 か所	972 人
美浜区	27 か所 (5)	1,554 人 (95)	21 か所	1,351 人
合計	151 か所 (25)	7,391 人 (363)	123 か所	6,556 人

イ 利用日・利用時間

区分	基本時間
通常授業日 (月曜日～金曜日)	午後 1 時 00 分～午後 6 時 00 分
土曜日	午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分
短縮授業日	午前 11 時 30 分～午後 6 時 00 分
学校行事等振替休業日	午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
春・夏・秋・冬休み期間 (月曜日～金曜日)	午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分

※ 延長時間 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分 (平日のみ)

(2) 交通遺児援護【社会福祉課】

① 交通遺児援護事業（交通遺児援護基金） **96 千円** [133 千円] **289 千円**

小・中学校在学の交通遺児に対して入学祝い金 10,000 円や歳末慰問金 5,000 円を、お祝いのことばを添え、担当民生委員・児童委員を通じて支給しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
入学祝い金	2 人	6 人	10 人
歳末慰問金	15 人	14 人	36 人

(3) 心身障害児福祉の推進【社会福祉課】

① 心身障害児福祉事業（共募） **2,076 千円** [1,822 千円] **1,916 千円**

小学 1 年生から中学 3 年生までの特別児童扶養手当を受給している心身障害児の養育者に対して、歳末慰問金 4,000 円に激励文を添え、担当民生委員・児童委員を通じて支給しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
歳末慰問金	502 人	437 人	455 人

8 生活安定のための支援

生活保護人員や世帯の増加傾向を踏まえ、定款第2条第15号に基づく包括的かつ継続的な相談支援（無料の職業紹介を含む。）や地域における自立支援が行うことのできるサービス提供主体の発掘等による生活困窮者支援の仕組みづくりを行いました。また、新たな総合相談の推進と関係機関・組織の横断的な連携を図りました。

（1）経済的な自立更生の支援

① 生活福祉資金貸付事業【千葉市成年後見支援センター】

（受託金） 21,761千円 [39,733千円] **23,707千円**

事業の実施主体である千葉県社会福祉協議会との緊密な連携のもと、貸付金を必要とする市民へ速やかに融資しました。また、借受世帯に対し訪問や面接を行い、世帯の自立を支援しました。

ア 貸付金の種別

資金の名称		申請件数 (件)	貸付件数 (件)	貸付金額
総合支援資金		29	27	7,288,581円
福祉資金	福祉費	30	25	13,077,500円
	緊急小口資金	93	92	7,972,600円
教育支援資金		105	101	103,409,434円
不動産担保型生活資金		0	0	0円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		1	1	7,350,000円
臨時特例つなぎ資金		2	2	120,000円
合計	H27	260	248	139,218,115円
	H26	276	260	117,628,684円

（平成27年度目標値 240件）

イ 各区事務所貸付取扱状況 (件)

区分	総合支援資金	福祉資金		教育支援資金	不動産担保型生活資金	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	臨時特例つなぎ資金	合計	
		福祉費	緊急小口資金						
中央区	0	1	22	11	0	0	0	34	
花見川区	4	3	25	8	0	0	0	40	
稲毛区	2	2	11	11	0	0	0	26	
若葉区	3	7	13	25	0	1	0	49	
緑区	0	3	3	19	0	0	0	25	
美浜区	18	9	18	27	0	0	2	74	
合計	H27	27	25	92	101	0	1	2	248
	H26	29	34	113	79	1	0	4	260

② 生活困窮者自立支援事業【重点事業】<新規>

【生活自立・仕事相談センター中央】(受託金) 20,004 千円 [36,188 千円] **22,320 千円**

生活困窮者の様々な状況とその問題点を把握・評価・分析し、自立に向けた効果的な支援が行われるように支援計画を策定し、支援を行いました。

区 分		H27	H26
自立相談支援事業	支援調整会議開催	12 回	11 回
	新規相談受付数	523 件	187 件
	支援計画策定件数	194 件	29 件

③ 緊急一時的な食糧支援事業【地域福祉推進課】

フードバンクちばと連携し、生活困窮者へ緊急一時的な支援を行いました。

<食品配送申請件数>

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計
H27	79 件	64 件	29 件	36 件	10 件	15 件	233 件
H26	66 件	43 件	31 件	37 件	5 件	14 件	196 件

9 福祉施設や団体との連携・支援

民間社会福祉施設や社会福祉団体に対し運営費等を助成することや、社会福祉法人等に対する施設整備費用の貸付により、社会福祉の増進を図りました。また、小地域福祉活動の活性化のため、施設や団体との連携の強化を図りました。

(1) 施設団体等助成【社会福祉課】

① 施設団体等助成事業（共募） **2,417千円** [2,283千円] **2,509千円**

民間社会福祉団体の適正な運営と民間社会福祉施設の事業が適切に実施されるよう、運営等に要する経費を助成しました。

区分	H27		H26		H27 目標値	
	助成件数	助成金額	助成件数	助成金額	助成件数	助成金額
民間保育園	28 施設	1,085,596 円	24 施設	950,700 円	29 施設	1,160,000 円
社会福祉団体等	13 団体	1,310,000 円	13 団体	1,320,000 円	13 団体	1,320,000 円
合計		2,395,596 円		2,270,700 円		2,480,000 円

② 福祉施設・団体の歳末行事等への助成事業（共募） **677千円** [670千円] **942千円**

福祉施設・団体の歳末行事等の開催に要する経費の一部を助成しました。

区分	H27		H26		H27 目標値	
	配分件数	配分金額	配分件数	配分金額	配分件数	配分金額
福祉施設	4 施設	60,000 円	3 施設	49,000 円	4 施設	105,000 円
福祉団体	6 団体	295,000 円	7 団体	310,000 円	7 団体	310,000 円
小規模作業所等	30 か所	311,000 円	31 か所	311,000 円	51 か所	526,000 円
合計		666,000 円		670,000 円		941,000 円

(2) 社会福祉事業振興資金貸付【社会福祉課】

① 社会福祉事業振興資金貸付事業（社会福祉事業振興資金）

161千円 [338千円] **16,542千円**

民間社会福祉施設へ、事業概要のPRを図りましたが、貸付実績はありませんでした。制度の利用促進を図るため、事業見直しの検討を行いました。

ア 貸付限度額 800万円

イ 貸付利率 年利3%

ウ 償還期間 200万円までが5年以内、40万円増す毎に1年を加えた期間

区分	H27	H26	H27 目標値
融資件数	- 施設	- 施設	2 施設
融資金額	- 円	- 円	1,600,000 円

(3) 各種団体・関係機関との連携・協働【地域福祉推進課】

①各種団体・関係機関との連携・協働

あんしんケアセンター等と地域福祉の推進について連携・協働するとともに、区支え合いのまち推進協議会と協力し、区支え合いのまち推進計画の推進に努めました。また、千葉県ことぶき大学校福祉健康学科と連携し、地区部会が実施するサロン活動への実習受入れの調整及び支援を行いました。

<実習受入地区部会数>

区分	地区部会数	受入人数
H27	26 地区	146 人

10 人材育成のための研修の充実

千葉市より平成23年度から平成27年度まで5年間の指定管理を受け、千葉市社会福祉研修センターの管理運営を行い、福祉を担う人材の育成と資質の向上を図るため、社会福祉事業に従事する社会福祉施設職員、行政職員等を対象に幅広い研修を、計画的・体系的に実施するとともに、市民を対象とした社会福祉セミナーを実施し、その他、受託事業による研修を含め、延べ3,621人の方が研修を受講しました。

(1) 指定管理の研修・指定管理以外の研修【社会福祉研修センター】(受託金)

52,667千円 [50,739千円] 54,785千円

研修区分	研修名	H27		H26		H27目標値			
		課程数	受講者数	課程数	受講者数	課程数	受講者数		
指定管理	社会福祉施設職員研修	新任職員	福祉施設新任職員研修	3	126人	3	141人	3	90人
		中堅職員	福祉施設職員研修(入所・通所施設)	3	89人	4	143人	3	120人
		指導監督職員	福祉施設監督者研修	3	105人	3	119人	3	120人
	専門課題	看護職員研修	1	10人	1	18人	1	30人	
		栄養士等給食担当職員研修	1	16人	1	20人	1	30人	
		カウンセリング研修	1	16人	1	30人	1	30人	
		救急法(救急員養成)研修Ⅰ	1	40人	1	38人	1	48人	
		救急法(救急員養成)研修Ⅱ	1	42人	1	10人	1	24人	
		財務担当職員研修	1	12人	1	14人	1	30人	
		人事・労務担当職員研修	2	117人	1	29人	2	30人	
		介護技術向上研修	2	41人	1	33人	2	60人	
		社会福祉法人研修	トップセミナー	1	58人	1	35人	1	30人
	施設長研修		1	29人	1	17人	1	30人	
	介護専門職員研修	訪問介護事業所従事者	訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅰ	1	9人	1	25人	1	30人
			訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅱ	1	18人	1	12人	1	30人
			介護指導者養成研修	1	17人	1	14人	1	20人
			介護指導者養成研修(研究編)	1	3人	1	1人	1	5人
			訪問介護員フォローアップ研修	9	228人	9	195人	9	270人
			サービス提供責任者現任研修	1	7人	1	9人	1	30人
		居宅介護支援事業所従事者	認知症スキル向上研修	1	9人	1	28人	1	30人
			ケアマネジャー現任研修	2	124人	2	87人	2	60人
	行政職員研修	新任職員	福祉担当新任職員研修	1	68人	1	63人	1	30人
			生活保護関係職員新任地区担当員研修	1	50人	1	61人	1	40人
中堅職員		福祉担当職員研修	1	14人	1	16人	1	40人	
		生活保護関係職員地区担当員研修Ⅰ	1	37人	1	35人	1	40人	
		生活保護関係職員地区担当員研修Ⅱ	1	30人	1	0人	1	35人	
		生活保護関係職員生活保護査察指導員等研修	1	9人	1	45人	1	35人	
市民対象	社会福祉セミナー	36	1,833人	36	2,215人	36	1,580人		
小計		80	3,157人	79	3,453人	80	2,947人		
指定管理以外	認知症介護専門職員	認知症介護実践者研修Ⅰ	1	48人	1	42人	1	50人	
		認知症介護実践者研修Ⅱ	1	54人	1	36人	1	50人	
		認知症介護実践者研修Ⅲ	1	54人	1	33人	1	50人	
		認知症介護実践者研修Ⅳ	1	52人	1	45人	1	50人	
		認知症介護実践リーダー研修	1	13人	1	8人	1	20人	
	地域福祉従事者	主任児童委員研修(児童虐待対応研修含む)	1	108人	1	119人	1	150人	
その他関係機関連携研修会等		4	135人	2	49人				
小計		10	464人	8	332人	6	370人		
合計		90	3,621人	87	3,785人	86	3,317人		

(2) 社会福祉士養成課程相談援助実習の実習生の受入れ

社会福祉士養成課程における相談援助実習プログラムの充実を図り実習生を受入れ、各部署において社会福祉士として必要な知識及び援助技術を取得するための実習指導を行いました。また、新たに社会福祉主事任用資格取得に係る社会福祉現場実習生の受け入れ、実習指導を行いました。

区分		H27	H26	H27 目標値
実習生受入 人数	社会福祉士	9 人	7 人	8 人
	社会福祉主事	1 人	0 人	0 人

1 1 広報活動の充実

市民の視点、ニーズに応じた広報内容を充実させるとともに、情報を速やかに発信しました。

様々な年齢層の市民に対して、本会とその活動についての理解を図っていくために、マスコットキャラクター等を用いて、市内で開催されるイベントに参加するなど、PR活動を積極的に行いました。

(1) 社協のPR活動

① 社協だよりの発行 <再掲>

社協活動の広報紙として、社協だよりを年4回、各3万2千部発行し、各町内自治会での回覧や公共施設などに配架し、多くの市民へ情報を提供しました。

H27			H26	H27目標値
巻数	発行日	発行部数	発行回・部数	発行回・部数
第90号	平成27年 6月15日	各32,000部	年4回 各32,000部	年4回 各32,000部
第91号	平成27年 9月15日			
第92号	平成27年12月15日			
第93号	平成28年 3月15日			

② ホームページの充実 <再掲>

ホームページで、本会や地区部会、各種ボランティア団体等の活動状況を掲載するとともに、地域で必要とする福祉情報を発信しました。

<アクセス数>

区分	H27	H26	H27目標値
本会トップページ	16,533件	15,924件	16,000件
ボランティアセンター	13,238件	13,247件	14,000件
成年後見支援センター	3,535件	4,068件	4,000件
社会福祉研修センター	5,231件	4,972件	5,000件

③ 各種イベントでのPR活動【地域福祉推進課】(共募)

195千円 [109千円] **231千円**

各区単位で開催された区民まつりや、地区部会が主催するイベント等に積極的に参加し、市民へ本会や地区部会活動への理解促進に努めました。

④ 出前講座の実施【総務課】(共募)

126千円 [一千円] **134千円**

市民や団体等からの依頼により、本会の職員が地域に出向き、本会の活動内容などを説明し、理解促進に努めました。

12 体制の充実・強化

地域福祉活動を継続的に推進するため、市民及び施設・企業などに社協活動や会員制度への理解を求め、会員の拡大に向けて積極的に働きかけるとともに、会員制度のあり方について検討し、必要に応じて見直しを行い、一層の理解と協力を得られるよう努めました。

また、本会独自の事業展開のために、自主財源確保のための取組みを積極的に行い、財政基盤の強化を図るほか、「企画提案・調整型社協」として、地域特性に応じた適切なサービスが提供できるよう、本会の組織体制の充実と職員の資質向上のための取組みの推進に努めました。

(1) 会員の拡大【地域福祉推進課】(会費)

804千円 [811千円] **917千円**

① 住民会員の拡大

市民に社協の活動を理解してもらい、本会の会員として継続的に地域福祉に参加してもらえるよう、地区部会を通して会員の拡大に努めました。

② 特別会員・賛助会員の拡大

千葉市老人福祉施設協議会、千葉市民間保育園協議会、千葉市身体障害者施設連絡協議会への訪問依頼や社会福祉施設・企業等や入会案内により、継続的に地域福祉に参加してもらえるよう、特別会員・賛助会員の拡大に努めました。

③ 会員制度の見直し

会員制度について本会の会員制度の仕組みや意義を理解してもらえるよう、他都市の制度等の調査を行うとともに、本会の会員制度のあり方について検討を行いました。また、地域住民や町内自治会に対し会員募集のチラシの配布や会員制度の仕組みや意義の理解促進に努めました。

<会員の状況>

区分		住民会員 (1口200円)	特別会員 (1口3,000円)	賛助会員 (1口10,000円)	会費収納額
地区部会	中央区	44,690口	382口	72口	10,806,000円
	花見川区	34,681口	92口	75口	7,964,300円
	稲毛区	32,166口	123口	34口	7,142,274円
	若葉区	24,046口	39口	25口	5,176,392円
	緑区	23,037口	13口	3口	4,676,500円
	美浜区	28,239口	48口	20口	5,991,983円
地区民児協	花見川区	381口	5口	0口	91,200円
	若葉区	50口	0口	0口	10,000円
本会取扱分		0口	41口	29口	413,000円
合計	H27	187,290口	743口	258口	42,271,649円
	H26	189,561口	780口	247口	42,495,209円

(2) 自主財源の確保

① 収益事業の検討・実施【総務課】(物販収入等) **592 千円** [886 千円] **712 千円**

マスコットキャラクターを使用した3種類の商品を作製し、販売するなど自主財源の確保に努めました。

区分	H27	H26	H27 目標値
資料・図書等頒布	10 千円	14 千円	12 千円
手数料	191 千円	191 千円	190 千円
物品販売	391 千円	681 千円	510 千円

② 赤い羽根共同募金の増額【社会福祉課】

新たな協力者(寄付者を含む)の拡大を図る中で、法人への訪問を強化するために共同募金の現状、仕組み、使いみち等を記載した資料を作成し説明を行い、理解促進に努めました。

<募金の状況>

区分	H27	H26	H27 目標値
赤い羽根共同募金(10月~12月)	28,263,262 円	29,493,222 円	30,000,000 円
歳末たすけあい募金(12月)	11,274,278 円	12,350,959 円	—

※H28.3 末現在

③ 有料広告の利用促進【総務課】(広告料収入) **348 千円** [429 千円] **149 千円**

社協だよりやホームページに、広告掲載を希望する企業等を募集し、2件の広告掲載を獲得しました。

(3) 組織体制の充実・強化

① 区事務所の機能充実【地域福祉推進課】

地域の特性やニーズ等を踏まえ、各区事務所にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域福祉活動のコーディネートをよりきめ細かく活発に行いました。

また、成年後見支援センター、千葉市生活自立・仕事相談センター中央等の内部機関との更なる連携を図り、課題解決を総合的に支援する体制の強化に努めました。

<サロン・見守り・支え合い活動立上げ実績>

区分	H27	
サロン活動	立上げ実績	22 団体
見守り活動	立上げ実績	2 団体
支え合い活動	立上げ実績	1 団体

区分	H27	H26	H27 目標値
担当者会議(個別支援ケース検討)	年 12 回	年 12 回	年 12 回

② 職員の資質向上【総務課・地域福祉推進課】

(市補等) 229 千円 [885 千円] 1,241 千円

職場内研修の実施や職場外研修への派遣とともに、資格取得を促進しました。

区分	H27	H26	H27 目標値
法令に基づく管理者等向け研修派遣	1 人	0 人	5 人
管理監督者向け研修派遣	16 人	18 人	8 人
係長向け研修派遣	1 人	0 人	8 人
社会福祉士資格取得	0 人	0 人	1 人
C S W 育成研修	8 人	6 人	6 人
千葉県派遣研修	2 人	0 人	2 人

13 災害への対応

東日本大震災は復興が長期化する中、約 300 名の方が千葉市内で避難生活を余儀なくされ、孤立状況にある方も少なくないため、NPOや関係団体と連携・協働し、被災者同士や地域住民との交流を促す取組みを実施しました。

また、9月に発生した千葉市内の強風や茨城県を中心とした台風18号等による被害への支援を行いました。

(1) 災害復興支援事業【地域福祉推進課】

① 千葉市内の主要イベント等への招待（V基） **174千円** [50千円] **420千円**

区分	H27	H26	H27目標値
実施日	平成27年11月8日（日）	平成26年9月21日（日）	-
イベント名	ジェフユナイテッド市原・千葉 J2 サッカー観戦ツアー	交流会及び千葉ロッテマリーンズ野球観戦ツアー	日帰りバス旅行
会場	フクダ電子アリーナ	きぼーる 11階ボランティア活動室1及びQVCマリフィールド	-
参加者数	66人	20人	42人

② 東日本大震災被災者東北復興イベント等への出展協力（V基）

5千円 [6千円] **-千円**

区分	H27	H26	H27目標値
実施日	平成27年11月28日（土）	平成26年12月7日（日）	-
イベント名	縁 joy・東北 2015	縁 joy・東北 2014	縁・joy 東北 2015
会場	きぼーる 1階 アトリウム	きぼーる 1階 アトリウム	-
出展内容	プラ板 キーホルダー作り	プラ板 キーホルダー作り	プラ板 キーホルダー作り
参加者数	約550名 （一般来場者含む）	約400名 （一般来場者含む）	500人

③ 地域交流会等の開催（V基）

27千円 [26千円] **66千円**

区分	H27	H26	H27目標値
実施日	平成28年3月23日（水）	平成27年1月14日（水）	-
会場	都賀コミュニティセンター	都賀コミュニティセンター	-
内容	太巻き寿司を作ろう	福島県の郷土料理を作ろう	交流会
参加者数	32人	26人	30人

(2) 千葉市内での支援活動【地域福祉推進課】

9月6日に中央区蘇我地区（今井2～3丁目付近）で強風が発生し、住宅など約100棟で被害が確認されました。本会では災害発生翌日から被害状況・支援要請等の調査を行い、地元災害ボランティア組織及び個人ボランティアの協力のもと、住宅敷地内に飛来した駐車場屋根や建材等の撤去活動などを行いました。

- ① 活動期間：平成27年9月7日～9月12日
- ② 活動件数：延べ16件

(3) 茨城県（常総市）への支援活動【総務課・地域福祉推進課】（市補、V基）

747千円 [一千円] **一千円**

9月10日に発生した台風18号等による大雨により、関東及び東北地方では大きな被害を受けました。「関東甲信越静岡ブロック都県指定都市社会福祉協議会災害時の相互支援に関する協定」に基づき、鬼怒川の堤防決壊等により、6,000軒を超える住宅の被害があった常総市の社会福祉協議会へ職員の派遣を行い、被災世帯の状況調査やボランティアの受入れ、送り出しなど常総市災害ボランティアセンター運営に携わりました。

- ① 派遣期間：平成27年9月24日～11月12日
- ② 派遣人数：延べ62人

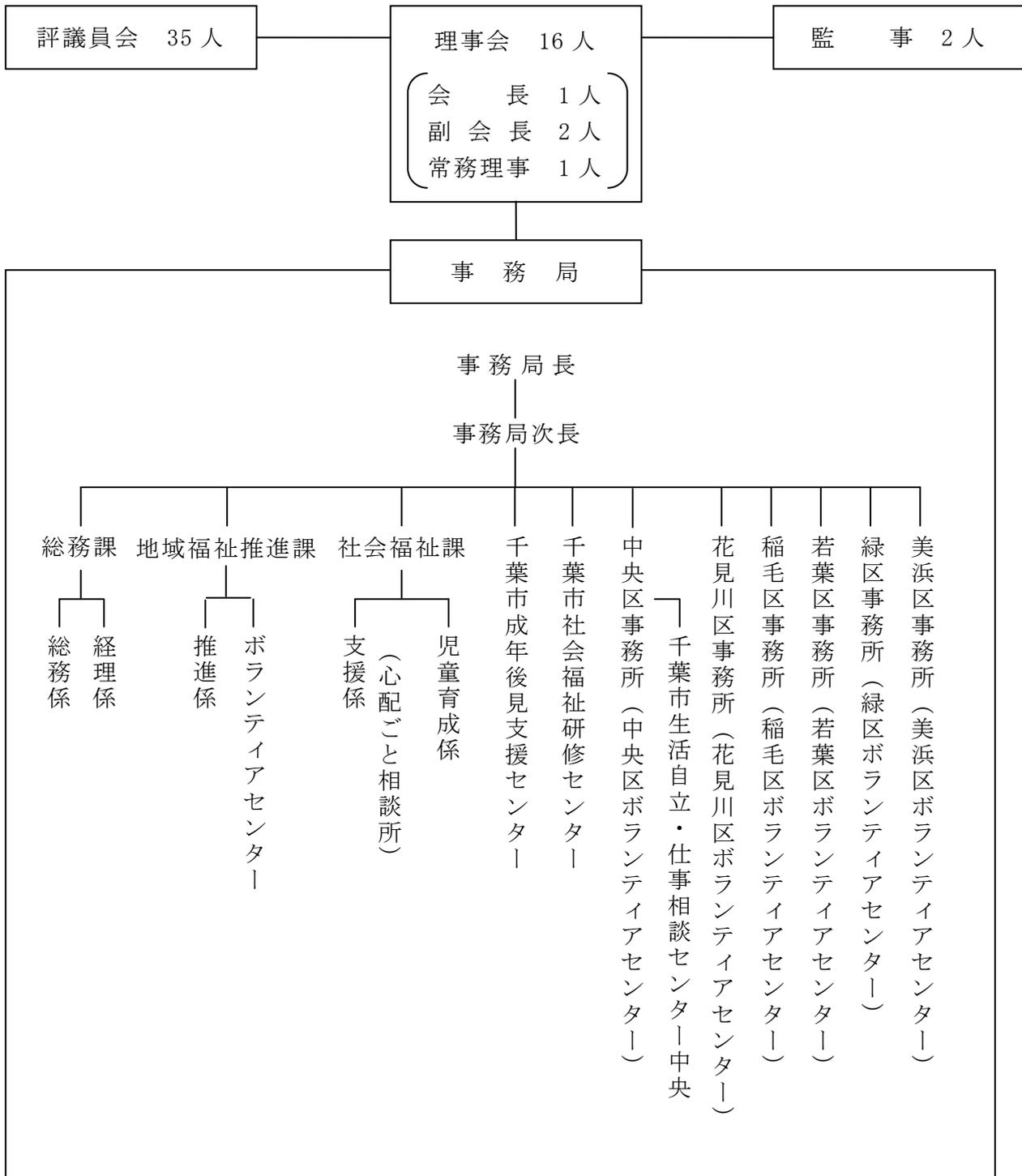
(4) 義援金、寄附金の受付等【社会福祉課】

東日本大震災義援金及び台風第18号等大雨災害義援金の受付を行い、日本赤十字社へ送金しました。

関連資料

【組織図】

平成 28 年 3 月 31 日現在





社会福祉
法人

千葉県社会福祉協議会

〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2

千葉市ハーモニープラザC棟3階

電話 043(209)8884

FAX 043(312)2442